



校長室だより

R4.5.27. 号

岐阜市立東長良中学校

立志合宿によせて

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、ファミリーパークでの宿泊学習から畜産センターへの日帰りでの校外学習へと変更を余儀なくされました。今年度は、中学生になって初めて仲間と宿泊を共にする学習、篠島での「立志合宿」が実施できることになりました。

2年生の廊下にはしおりの表紙を飾るイラストコンクールや、スローガン、取組内容などが掲示され、様々な準備をして立志合宿に向かっている様子が伝わってきます。学年のスローガンは、楽宿(がっしゅく)～HERO～と聞きました。まずは、「学年・学級のみんなが楽しいと思える合宿にしたい。」と立志合宿に込める想いを合宿委員が説明してくれました。シンプルですが、なかなか良いスローガンだと思います。2年生の誰もが例外なく、「楽しかった」と思える。それが達成できれば、それで十分です。

加えて、本校の活動の象徴であるHEROプロジェクトから、サブタイトルをHEROとしています。みんなが楽しいと思える楽宿にするための行動は、HEROプロジェクトの4つの心につながるのだそうです。日頃の取組がみんなの心にきちんと位置づいていることが、とても頼もしく感じます。

さて、篠島では岐阜県では経験することができない海での活動が中心です。日頃の環境とは違った大自然のなかで、仲間と触れ合います。民宿の方や漁師さんから島での生活や職業についての話や役場の方から環境・防災についての話を聞く機会もあります。そんな活動により、みんなの楽しさに深みが増すことになるでしょう。

こんなに楽しい仲間と同じ学級で良かった、同じ学年で良かったと。そんな思いが何よりのお土産になります。思いっきり活動してきましょう。